

東証スタンダード市場（証券コード 6848）

# 個人投資家様向け IRセミナー

東亜ディーケーケー株式会社  
代表取締役社長 高橋 俊夫

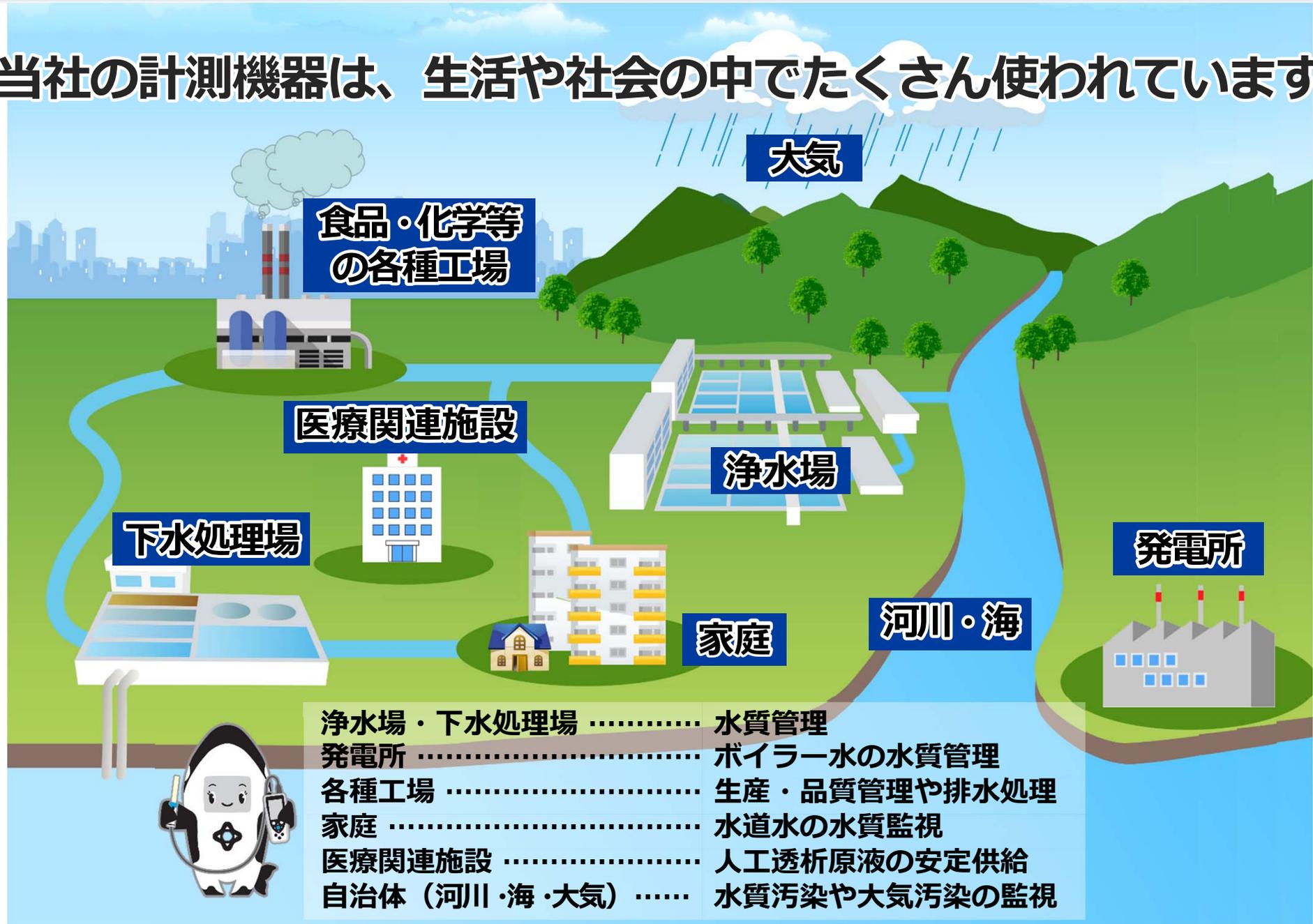
2022年7月

1. 計測機器はどこにある？
2. 私たちの生活と計測機器
3. 当社の計測機器
4. 社名の由来
5. 拠点・グループ企業
6. 市場シェア
7. 当社の強み
8. 業績が安定している理由
9. 成長に向けて
10. ESG経営
11. 中期経営計画
12. 株主還元
13. 株価の推移
14. 証券コードの覚え方
15. 経営理念実現に向けて

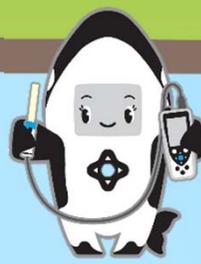
注記がない限り、本資料に記載された財務数値及び業績予想は、原則として連結ベースで記載しております。本資料の金額は単位未満切捨てで表示しております。これにより、合計が合わない場合があります。比率は小数点第1位未満四捨五入で表示しております。

# 1. 計測機器はどこにある？

当社の計測機器は、生活や社会の中でたくさん使われています



浄水場・下水処理場	水質管理
発電所	ボイラー水の水質管理
各種工場	生産・品質管理や排水処理
家庭	水道水の水質監視
医療関連施設	人工透析原液の安定供給
自治体（河川・海・大気）	水質汚染や大気汚染の監視



## 2. 私たちの生活と計測機器

水道水はいつも  
安全安心



水道水用水質  
自動測定装置  
(停電時72時間対応)



公園など家庭の  
近くに設置され  
7項目連続測定

インフラ

ラボ用  
水質計



今日もビールが  
うまい!



食品・飲料工場で  
pHなどを測定して  
品質や味を管理



各種工場

安心して魚を  
食べられるね!



全窒素・全りん/  
COD自動  
測定器



油膜  
検知器



下水処理場や工場で  
排水を常時監視

海・河川

大気

PM2.5  
測定装置



洗濯物を外に  
干せるかな?



大気観測局でPM2.5など  
大気汚染物質を測定

## 「水・大気・医療・ガス」分野の計測機器メーカー

水	大気	医療	ガス
<p><b>環境・プロセス分析機器</b></p> <p>水道水用水質自動測定装置</p> <p>全窒素全りん計</p> <p>油膜検知器</p> <p>pH計</p> <p>電気伝導率計</p>	<p>PM2.5測定装置 国内シェアNO.1</p> <p>大気SO<sub>2</sub>SPM測定装置</p>	<p><b>医療関連機器</b></p> <p>透析用薬剤溶解装置</p> <p>エンドトキシン計</p>	<p>産業用ガス検知警報器</p> <p>ケミルミアルシン計</p>

**科学分析機器**

ラボ用水質計

ポータブル用水質計

当社の事業と関係性の深いSDGs

**6** 安全な水とトイレを世界中に



安全で美味しい水道水の監視

**14** 海の豊かさを守ろう



水質汚染の監視 (排水モニタリング)

**11** 住み続けられるまちづくりを



大気汚染の監視

# 4. 社名の由来



**2000年  
東亜電波工業と電気化学計器が合併し  
東亜ディーケーケー 誕生**

**英文社名：DKK-TOA Corporation**



## 東亜電波工業

- 1954年  
卓上型pH計 HM-5(A)が  
2014年「分析機器・  
科学機器遺産」に認定



- 1979年  
臨床検査機器  
(医療分野に  
参入)



## 電気化学計器 (DKK)

- 1970年  
日本初  
「大気中オキシ  
ダント計」



- 1970年  
日本初  
「河川水質  
監視装置」  
(淀川と多摩川に設置)



2005年 米国ハック・カンパニー  
(HACH) と業務・資本  
提携



2013年 東証第一部上場

2024年 創立80周年

## 営業拠点：10か所

代理店・特約店：78社（拠点：200か所）

連結グループ会社：4社

- 本社
- 営業拠点
- 事業所
- ▲ 連結子会社



## pH計やPM2.5測定装置で国内トップシェア



- PH計
- 濁度計
- 残留塩素計
- 電気伝導率計
- など



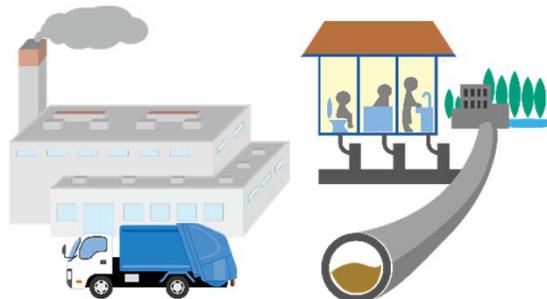
シェアの高い市場

浄水場

下水処理場、清掃工場、  
各種工場



上水処理



下水・排水処理/  
環境水質監視



PM2.5  
測定装置

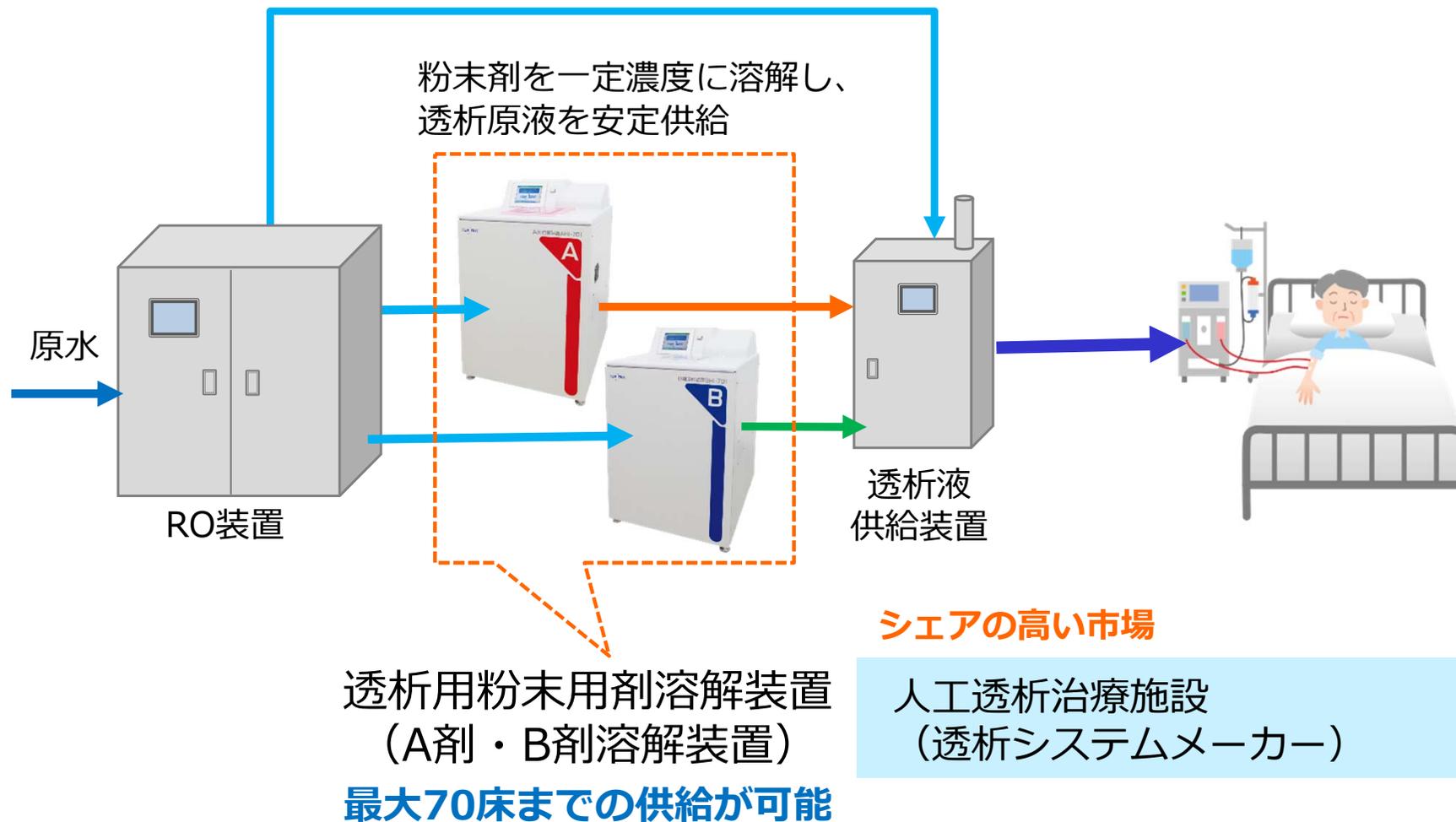
環境省や自治体の  
大気汚染測定局



環境大気監視

データ元：環境省の大気汚染物質広域監視システム「そらまめ君」

## 透析装置システムで国内7割以上のシェア



## 3つの強み

### pH計、電気伝導率計などの創立以来蓄積された技術

- 長年培ったセンサーのコア技術
- 部材・部品の最適な組み合わせ
- 幅広い用途に対応



熟練工による微細ガラス加工  
(岩手東亜DKK)

### 公的機関はじめ、幅広い業種の企業とお取引

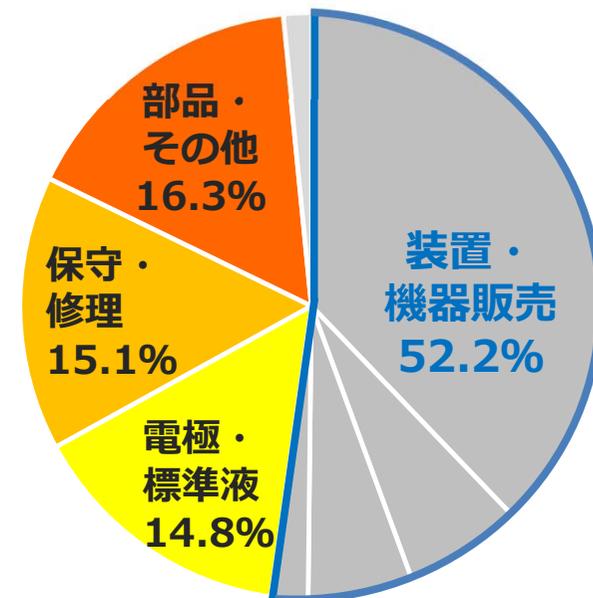
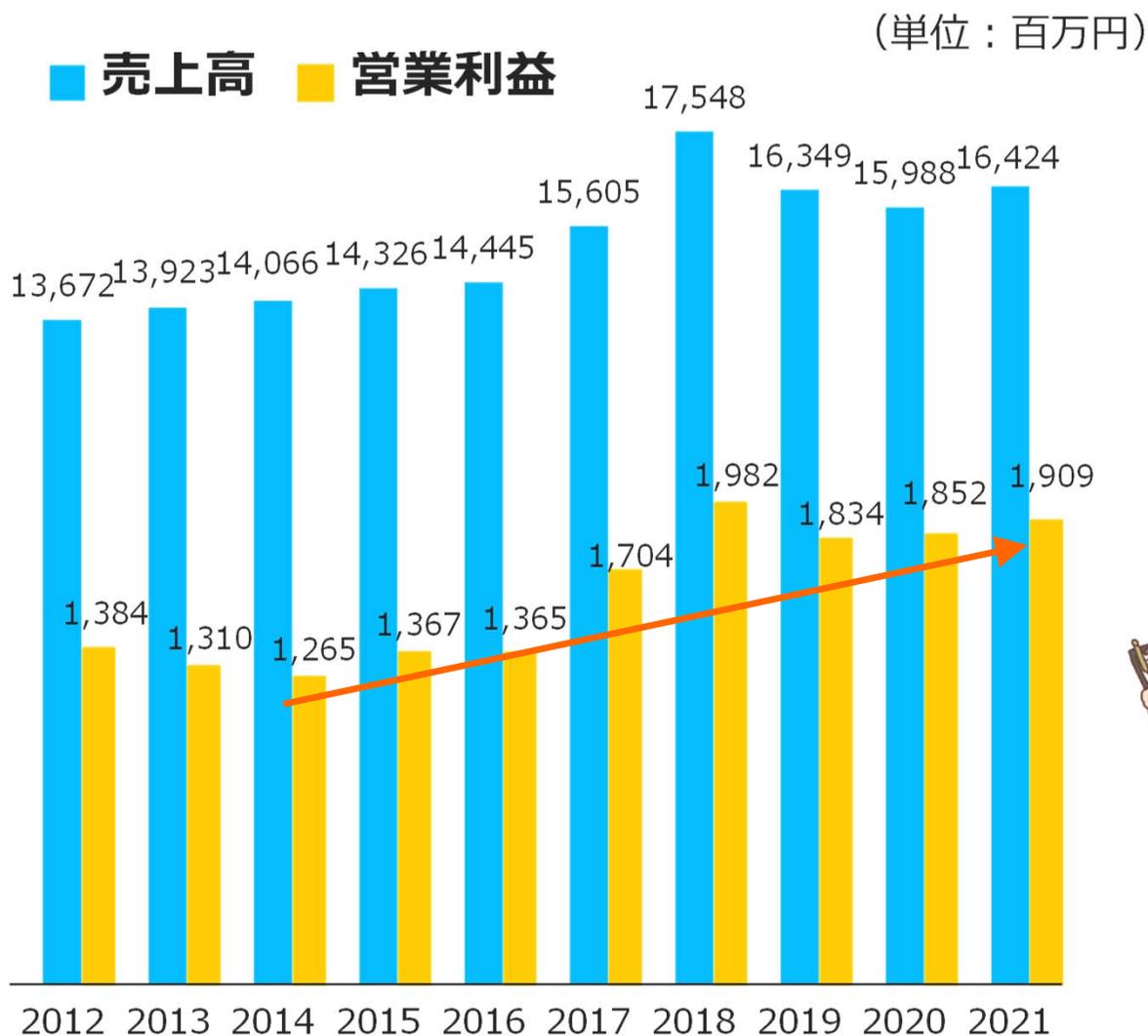
- 官公庁  
浄水場、下水・し尿処理場、清掃工場、全国の大気測定局
- 民間企業のあらゆる工場がお客さま  
発電所、半導体工場、石油・化学工場、製鉄工場、製紙工場、食品・飲料工場、自動車工場、家電工場などのほか、プラント（装置）メーカーや重電メーカー

### 開発・製造・販売からアフターサービス（保守・修理）までの一貫体制

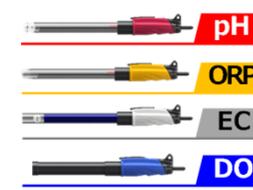


# 8. 業績が安定している理由

## 機器販売とアフターサービスの両輪で安定した業績を堅持



pH標準液



電極

水道、電力などインフラ施設に設置されており、消耗部品交換・保守はコロナ禍でも行われた

## 世界的な環境保全強化に伴い 40か国に販売

(2021年度実績)

海外代理店は17か国31社

### 中東

海水淡水化プラ  
ントや発電所の  
水質管理



### インド

大気測定局での  
大気汚染の監視



### 中国

環境規制強化  
に伴う工場排水  
モニタリング



### 韓国

水道水の  
水質測定



### 台湾

半導体工場  
の水処理



### 東南アジア

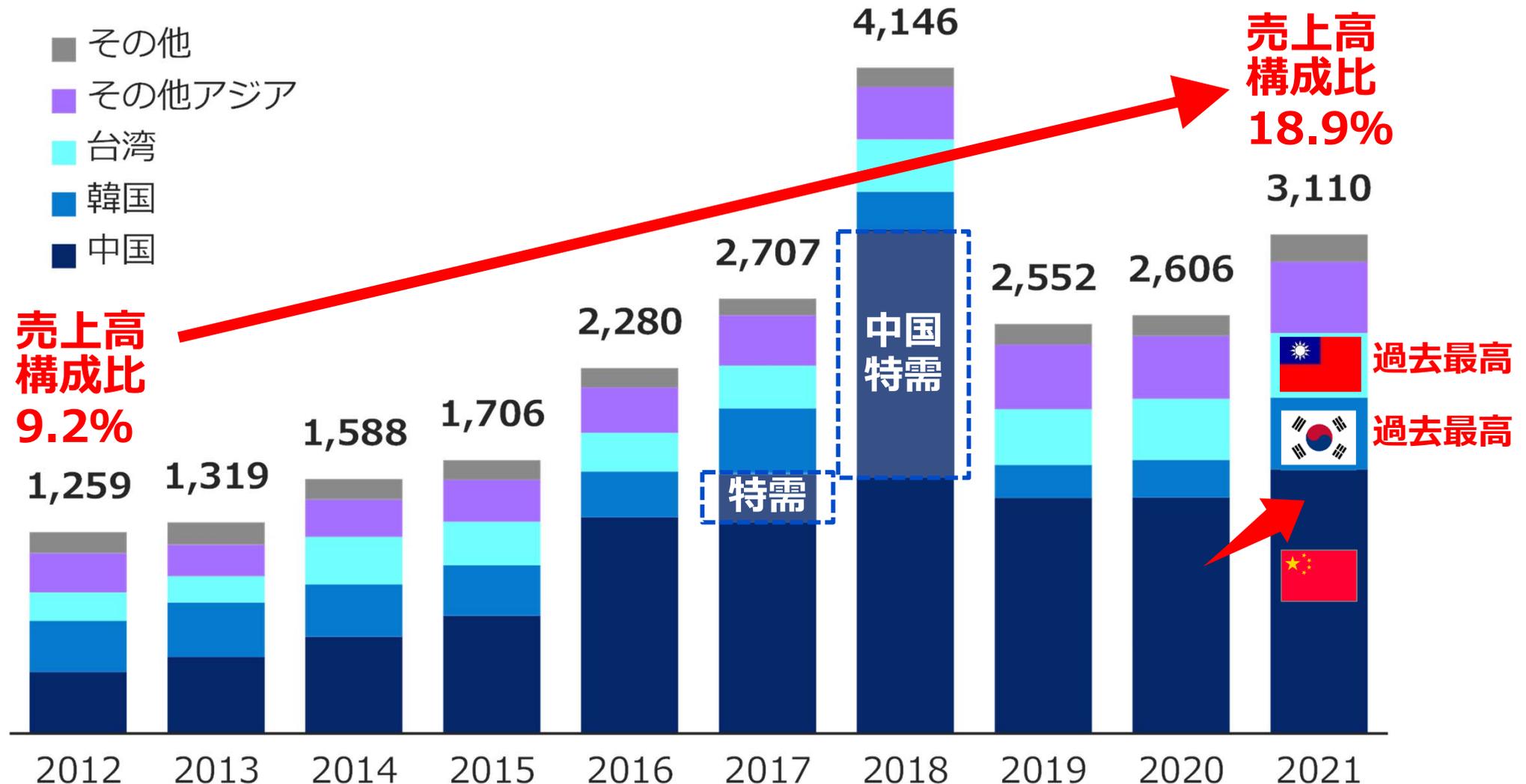
環境規制強化  
に伴う排水  
モニタリング



● 代理店所在地

(単位:百万円)

## 海外売上高の推移：ベースは増加傾向



## 水質監視システムが 高効率の発電所稼働を支える



火力発電



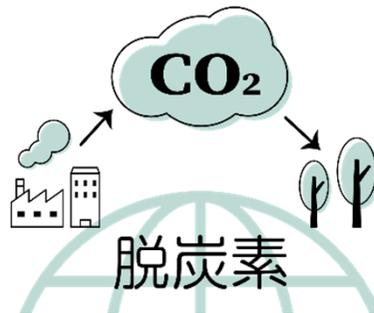
バイオマス発電



水質サンプリングシステム

## 脱炭素化の新たな技術で さらに分析計が必要となる

アンモニアや水素を  
燃料とした火力発電、  
CO<sub>2</sub>地中貯留 (CCS)  
など



防爆エリア対応  
各種水質分析計



アンモニア  
ガス検知器



ABB社製  
プロセスガス  
クロマトグラフ

水使用量の減少  
設備の老朽化  
職員の高齢化

小規模の  
水道事業体  
の運営困難

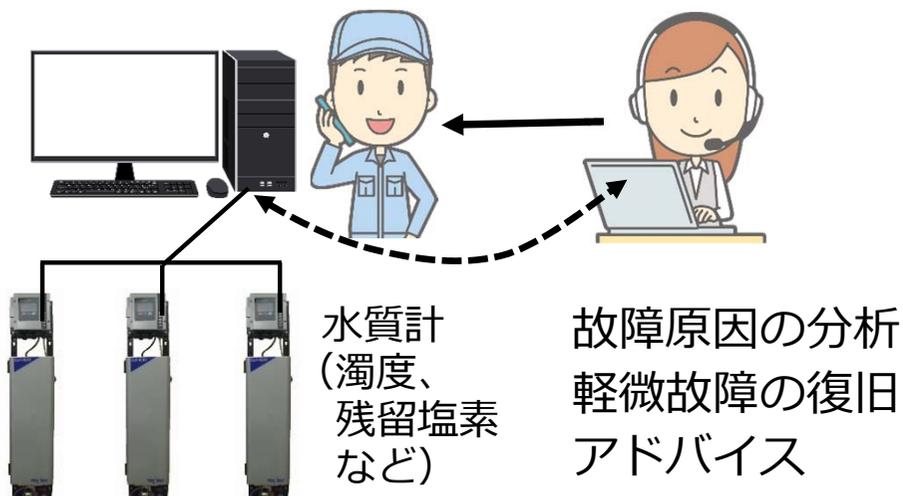
広域化  
民間委託化  
省人化・効率化

## デジタル通信対応

IoTで遠隔監視、リモート  
メンテナンスが可能な水質計

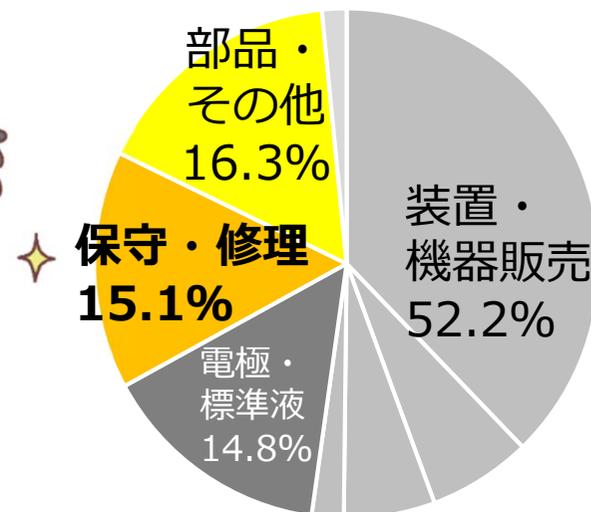
浄水場

サービス会社



## アフタービジネス拡大

全国の直系サービス会社による定期点検や長期保守



## 環境配慮

### 再エネ100宣言 RE Action

2022年度中にCO<sub>2</sub>排出  
実質ゼロ化を目指す



## 働きやすい職場



## 社会貢献

当社製の次亜塩素酸  
ナトリウム活性水を  
寄付



## 外部からの評価

### EcoVadis※でブロンズ評価



- 環境
- 労働慣行と人権
- 倫理
- 持続可能な資材調達

※ EcoVadis (エコバディス)  
企業のESG 関連取り組みの  
評価機関。環境、労働慣行と  
人権、倫理、持続可能な資材  
調達の4分野について評価を  
行う。

## 中期ビジョン

サステナブルな社会の実現に貢献する企業として、  
 持続的成長と企業価値向上への取組みを通じて、  
 多くのステークホルダーに支持される企業を目指す

### 大型投資



研究開発投資



DX推進



新生産棟建設



人的資本投資

### 経営指標

(単位:百万円/%)

	2021年度 実績	2024年度 計画
売上高	16,424	18,850
海外売上高比率	18.9%	21.7%
営業利益	1,909	1,900

## 中期経営計画の要諦



**社会の潮流変化に即応した製品・サービスの開発・提供**



**満足度の高い製品・サービスの提供を通じたお客さまから一番に選ばれる会社の実現**



**アジアを中心に更に広い地域のお客さまに満足を提供**



**高い成長実現に向けた経営基盤の整備とブランド力の強化**



**ESG経営への持続的取り組みと、  
多様な人財が活躍・成長できる企業風土の醸成**

## POINT 1

### マザー工場機能を備えた新生産棟を建築し 新製品の開発から量産化をスピードアップ



完成イメージ

所在地	埼玉県狭山市北入曽613
建屋概要	延床面積 約8,200㎡ 地上4階建て鉄骨造
主な設備	多用途生産ライン、新製品量産試作ライン、試験設備、自動倉庫
着工/竣工	2022年3月/2024年2月予定
投資額	約27億円
環境対策	ネット・ゼロ・エネルギー・ビル (ZEB)

## POINT 2

### 業務を一元化する新システムを構築し 徹底した効率化を推進

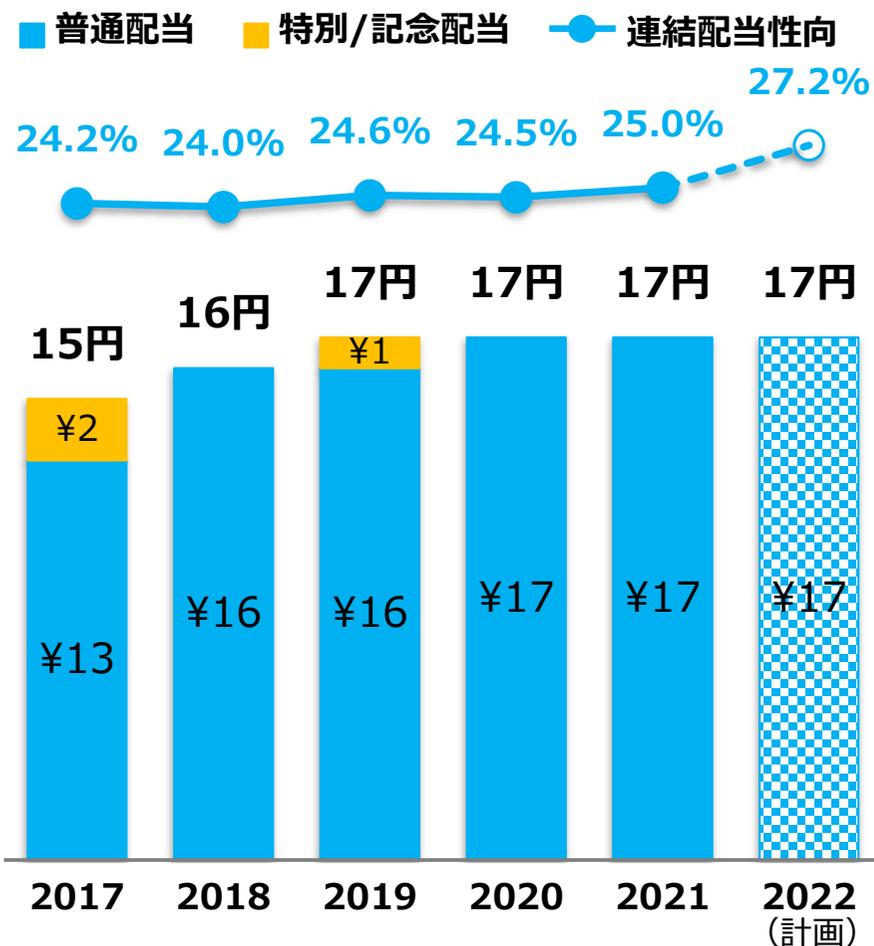


DX推進プロジェクト室を新設



## 業績に応じ安定的な配当を継続

### 一株当たり配当金推移



### 株主優待

毎年9月末現在の株主名簿に記載された株主さまに「緑の募金」付クオ・カードを進呈



株主さまアンケート結果を当社Webサイトに掲載



保有株式数	優待内容
100株以上500株未満	寄付金付クオ・カード500円分
500株以上1,000株未満	寄付金付クオ・カード1,000円分
1,000株以上	寄付金付クオ・カード2,000円分

# 13. 株価の推移

株価	単元株式数	必要投資金額	市場
865円 (2022年6月30日終値)	100株	約9万円	東証 スタンダード市場



# 証券コード

6 8 4 8

$$6 \times 8 = 48$$

## 経営 理念

『誠実・創造・挑戦』をモットーに地球環境保全と豊かで人にやさしい社会環境の実現に貢献します。

開発部門



生産部門



営業部門



アフター  
サービス  
部門



# ご清聴ありがとうございました。

1. 本資料は当社をご理解いただくために作成したものであり、当社への投資勧誘を目的としたものではありません。
2. 本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
3. 将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。
4. 業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
5. 本資料は、投資家の皆さまがいかなる目的にご利用される場合においても、皆さまご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

＜お問い合わせ＞

東亜ディーケーケー株式会社  
経営戦略部 経営企画課  
メール：ir@toadkk.co.jp